

## お詫び

『数学嫌いのための社会統計学〔第3版〕』第1刷(2023年4月発行)において、下記の誤記がございました。謹んでお詫び申し上げますとともに、以下のとおり訂正いたします。

法律文化社

### 第7章 ④練習問題(97頁)⑤《発展》

下記修正版に差し替えをお願いします。

修正箇所 表中の太字で示した中野区・下段の平均正答率を63.1%に訂正(誤:64.9%)。

修正版：図表7-15 専門・管理職の割合(上段)と学力試験の平均正答率(下段)

千代田区	中央区	港区	新宿区	文京区	台東区	墨田区	江東区	品川区	目黒区	大田区	世田谷区
31.0%	26.3%	28.6%	24.9%	32.1%	20.5%	19.7%	20.9%	24.2%	27.5%	21.4%	26.8%
70.5%	70.4%	66.4%	66.2%	72.9%	63.2%	62.2%	65.3%	64.9%	67.5%	61.9%	67.3%
渋谷区	中野区	杉並区	豊島区	北区	荒川区	板橋区	練馬区	足立区	葛飾区	江戸川区	
29.9%	24.5%	26.7%	24.5%	19.7%	19.2%	20.1%	22.8%	15.0%	16.9%	16.5%	
64.4%	<b>63.1%</b>	64.9%	63.1%	63.1%	62.3%	60.5%	63.5%	62.4%	61.4%	59.4%	

(出典：上段：総務省統計局「平成27年国勢調査就業状態等基本集計(第9-3表)」より、下段：東京都教育庁指導部「平成31年度児童・生徒の学力向上を図るための調査報告書」記載のヒストグラムから筆者が推計)

### 第8章 ④練習問題(108頁)⑤《発展》

図表7-15の数値データを利用しております。この問題も上記修正版：図表7-15の数値データを参照してください。